

AIの4段階 ～スマホで理解する～

① LLM（脳） = 工場出荷状態のスマホ

知識はあるけど、ネットもアプリもない

② ツール（手足） = カメラ・ネット接続がついた

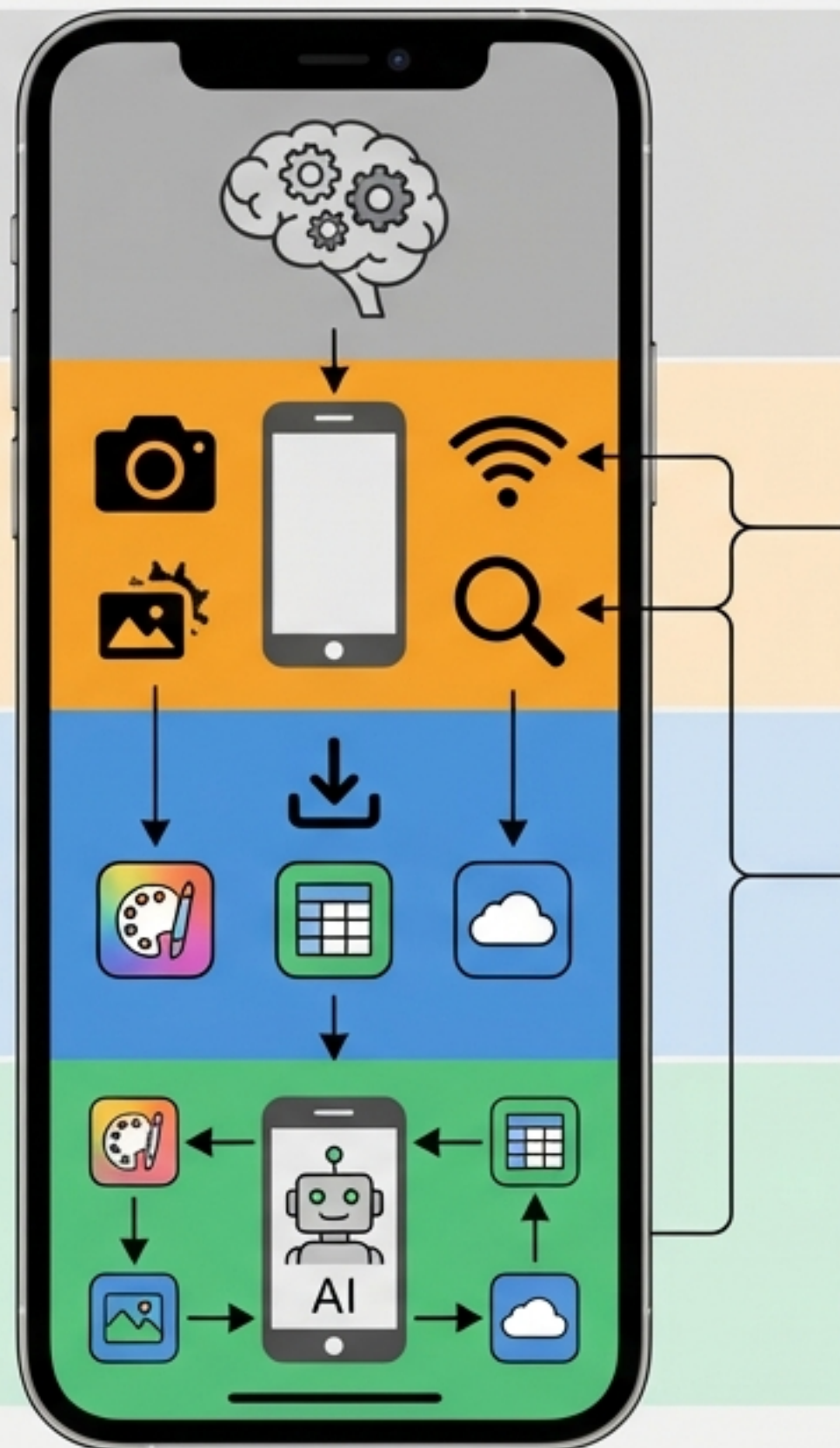
外の世界と繋がった！検索もカメラも使える

③ スキル（専用アプリ） = アプリをインストール

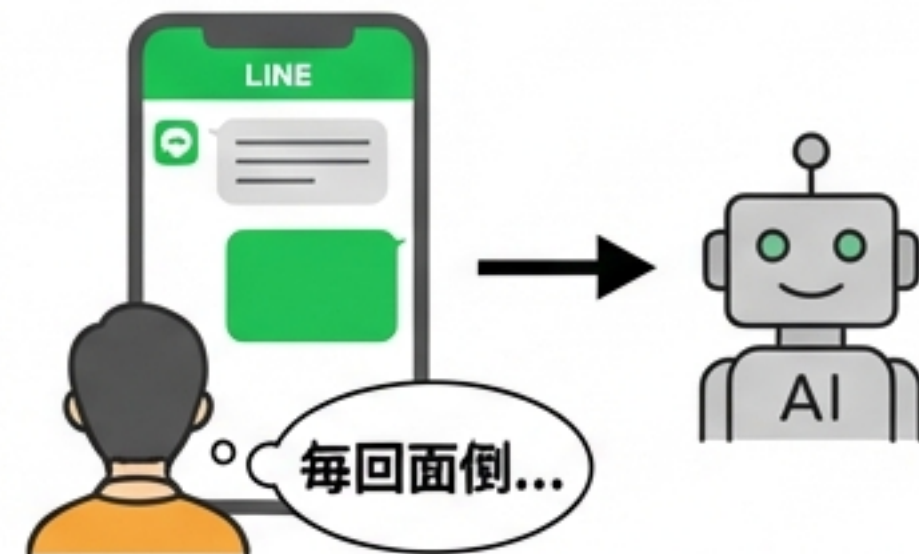
画像作成アプリ、表計算アプリ等。誰でも作れて共有できる

④ エージェント（全自動モード） = 自動で操作

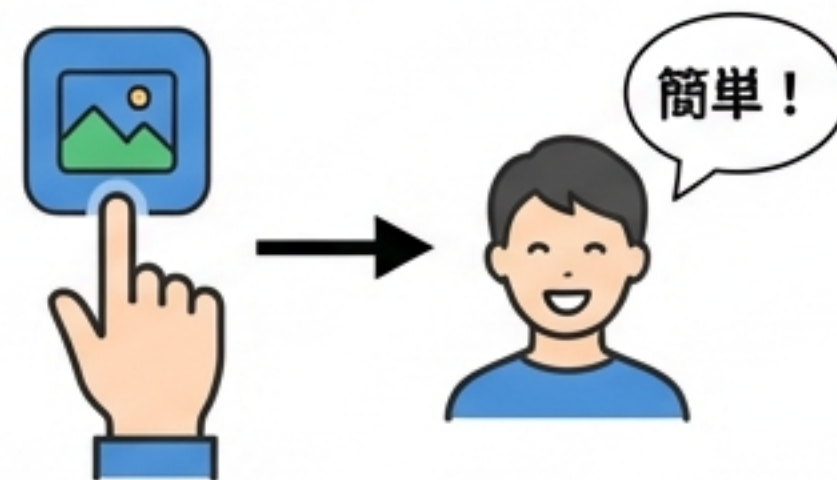
目的を伝えるだけ。AIが自分でアプリを選んで完了まで動く



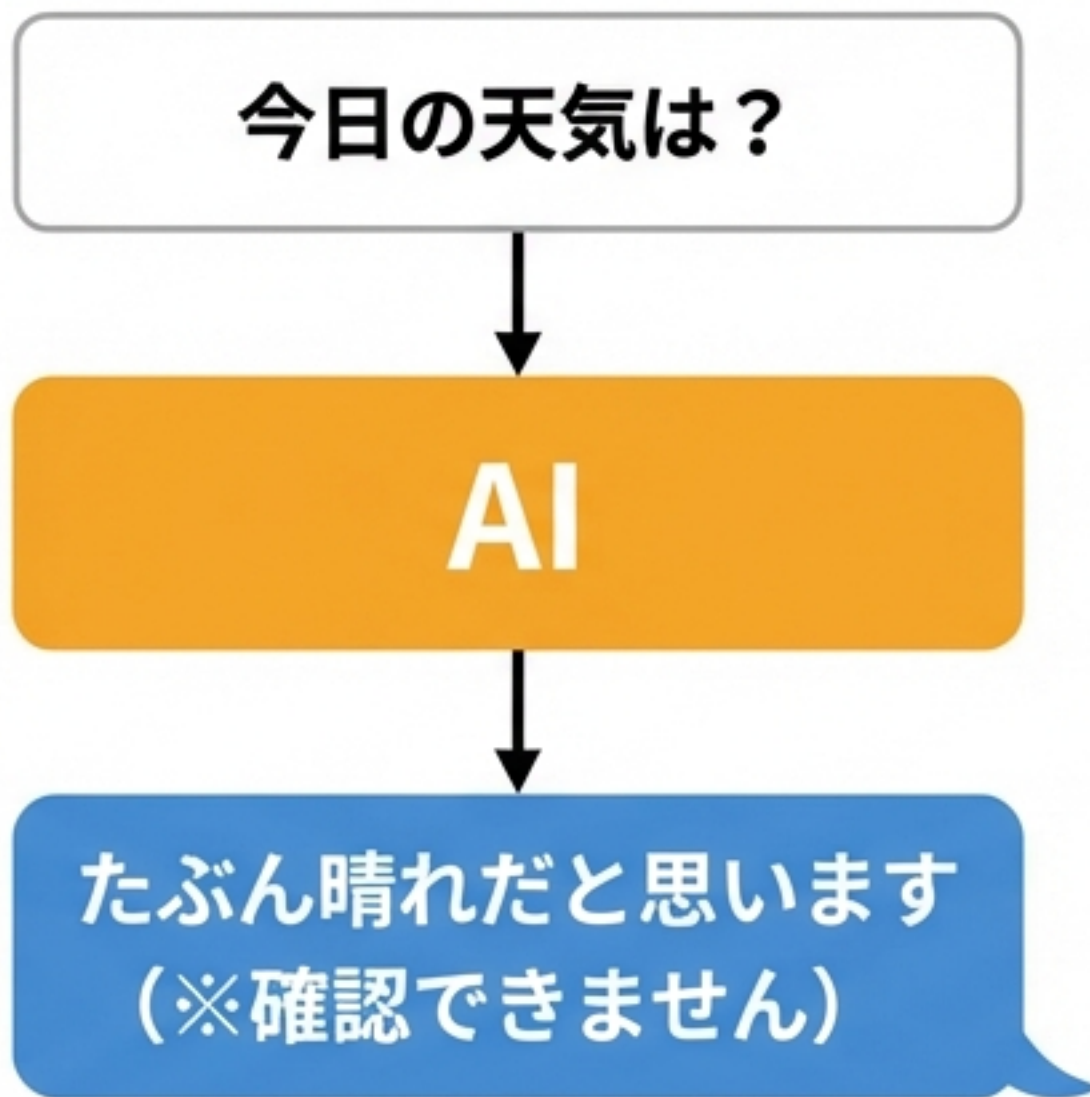
プロンプト = LINEで毎回お願い




スキル = 専用アプリで一発



素のLLM = ネットなし・アプリなしのスマホ



 できること：

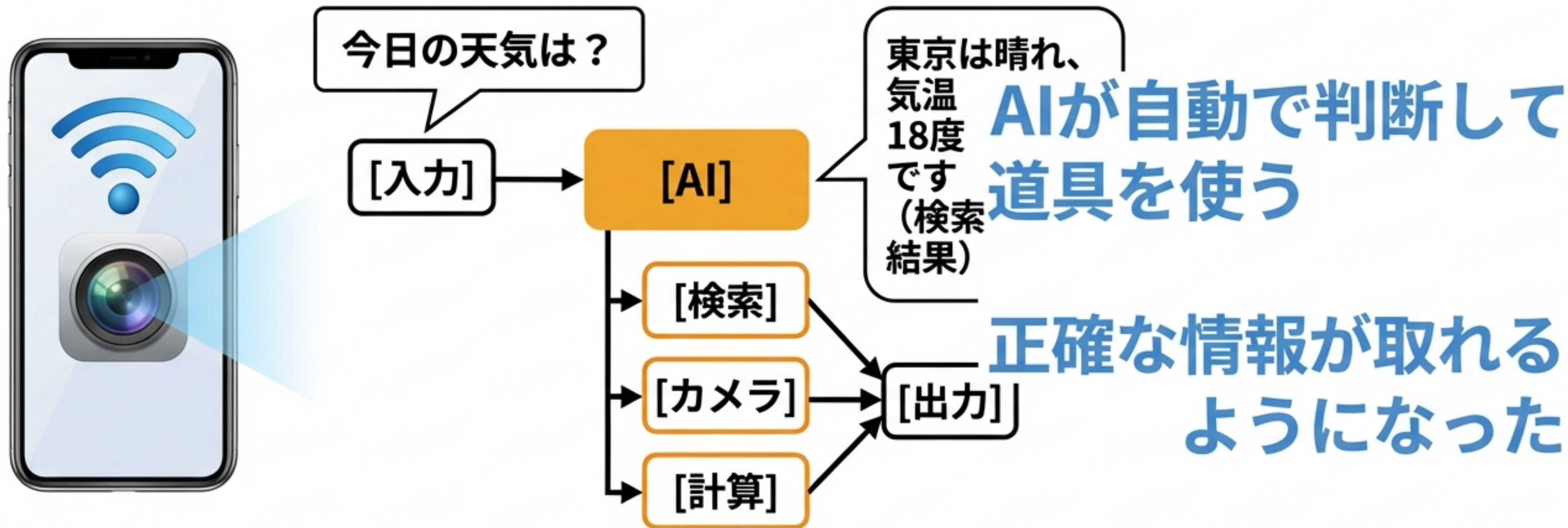
- ✓ 知識から答える
- ✓ 文章を書く
- ✓ アイデアを出す

✗ できないこと：

- ✗ 最新情報を調べる
- ✗ 画像を作る
- ✗ ファイルを操作する

物知りだけど手ぶらの状態

AI+ツール = カメラ・ネット接続がついたスマホ



道具を手に入れた状態

スキル = AIにインストールする専用アプリ

毎回説明
しなくていい

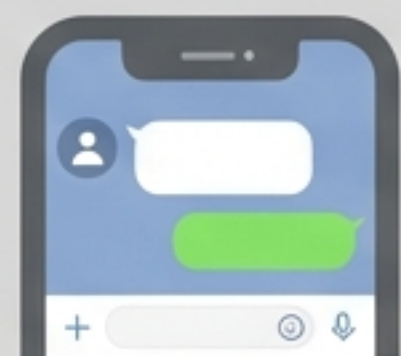
アプリを起動する
だけで専門的
仕事ができる



① インストール・
削除が自由

② 誰でも作れて
共有できる

③ 誰が使っても
同じ品質



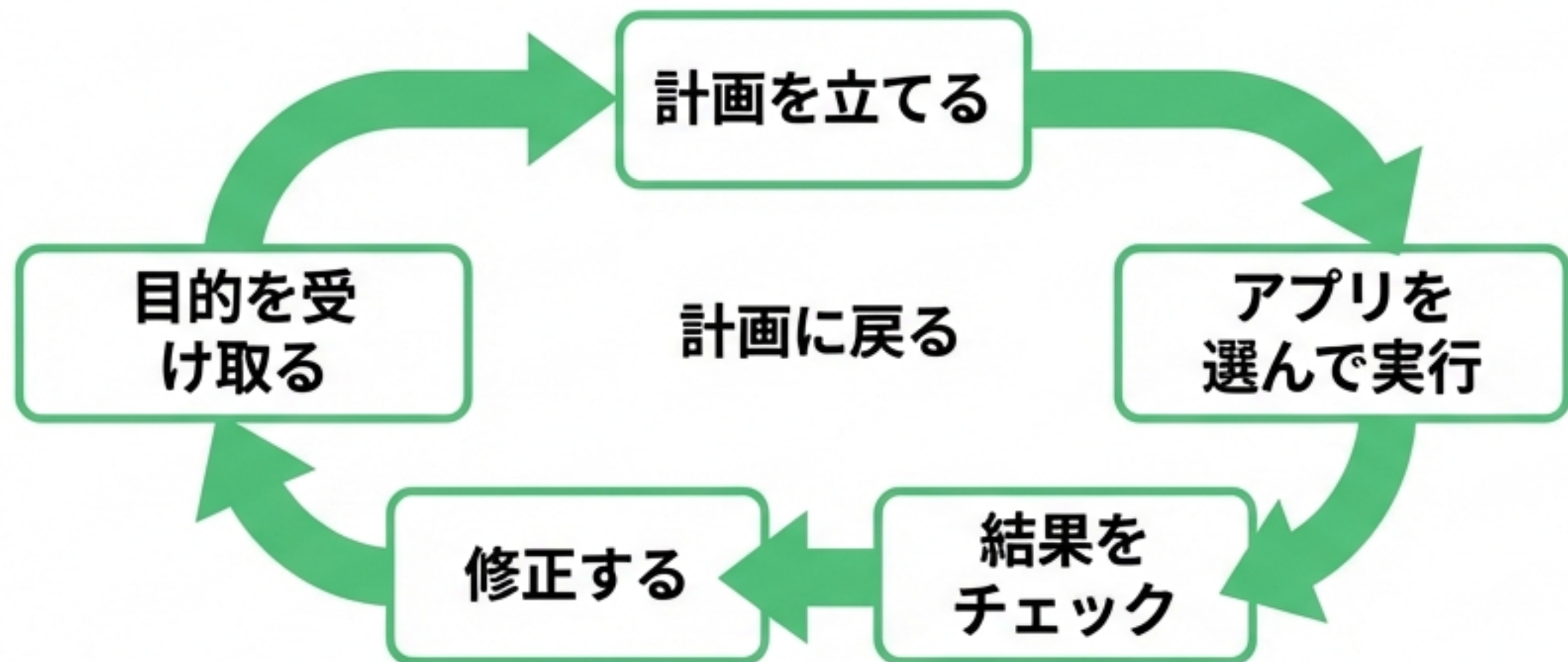
プロンプト (グレー) :
LINEで毎回お願い
→ 結果がバラバラ



スキル (青) :
専用アプリで一発
→ いつも同じ品質

エージェント = 全自動モード

入力例 「来週の旅行プランを作って。予算5万円で」



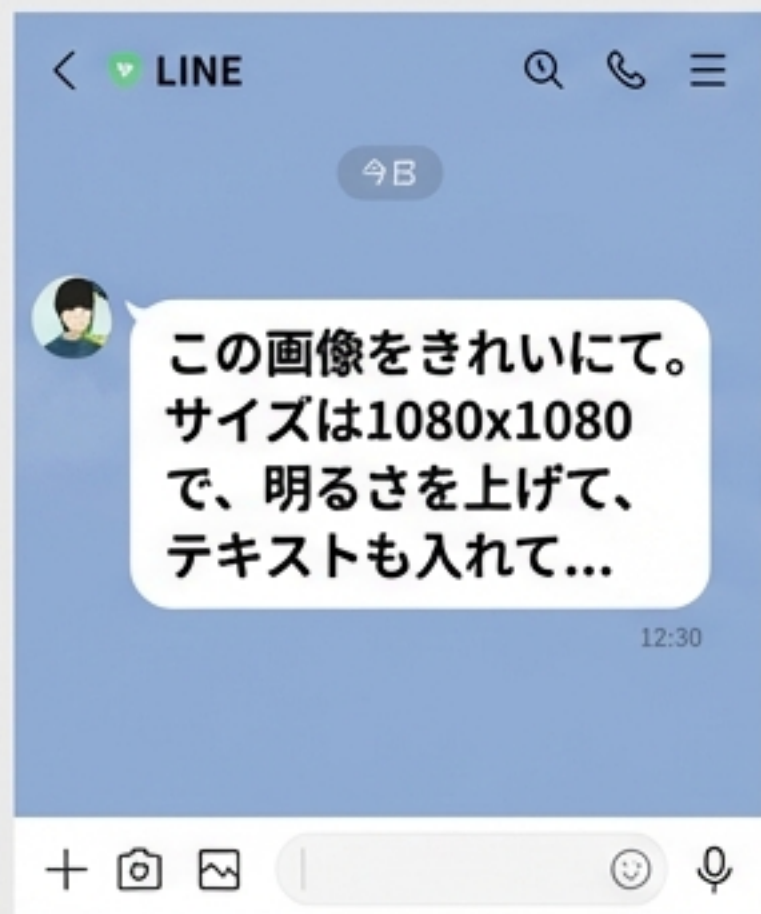
エージェントケアで

人間は**ゴール**を伝えるだけ。
途中の判断はAIが全部やる



プロンプト vs スキル = LINE vs 専用アプリ

プロンプト



毎回長い
説明が必要

人によって
結果がバラバラ

ノウハウが
消える

スキル



ワンタップで起動

誰が使っても
同じ品質

チーム全員で
共有できる

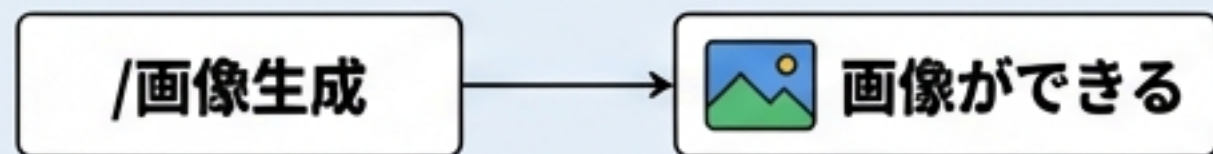
同じことを3回以上やったら → スキル化のタイミング

スキル vs エージェント = アプリ vs 全自動モード

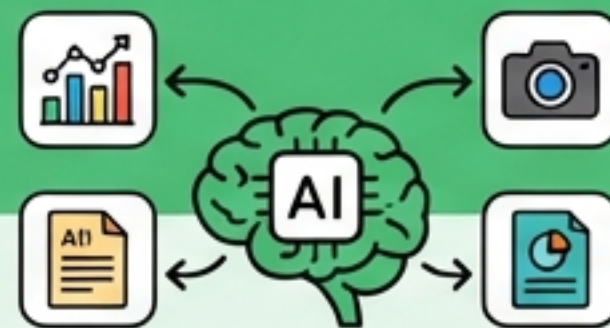
スキル (アプリ)



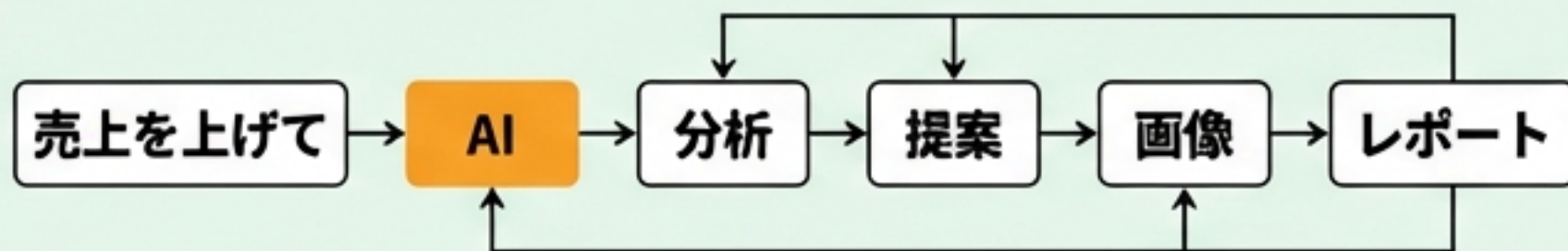
1つの仕事を確実にこなす
起動したら決まった手順で動く
終わったら止まる



エージェント (全自動モード)



目的に向かって**自分で判断**
どのアプリを使うか自分で選ぶ
完了するまで止まらない



誰が判断するか？

▶ スキル → 手順が決まっている (人間が起動)

▶ エージェント → AIが自分で判断する (自律)

なぜ今、スキルが必要なのか？

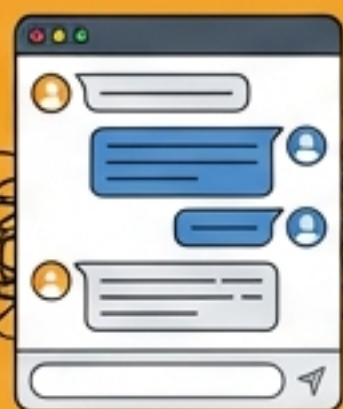
問題：毎回同じ説明をしてた

また同じプロンプト打ってる...



• 人によって
品質がバラバラ

• ノウハウが
チャットに
埋もれる



解決：スキルで標準化



一度作れば
何度でも使える



チーム全員が
同じ品質で
仕事できる



アプリみたい
に
インストール
共有できる



未来：スキルのApp Store



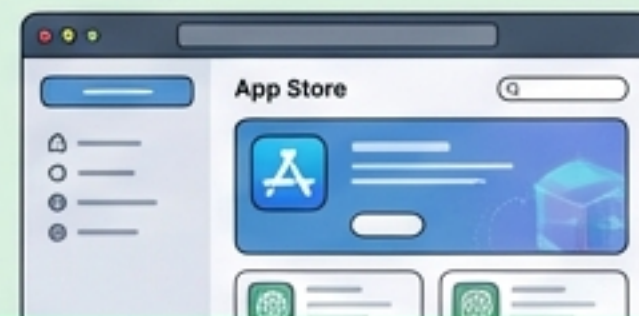
• Anthropicが
世界標準の
仕様を公開



• どのAIでも同じ
スキルが使える



• Microsoft, OpenAI,
Google も対応



スキル=AIの世界のApp Storeが始まった

実際のスキル = こんな専用アプリがある

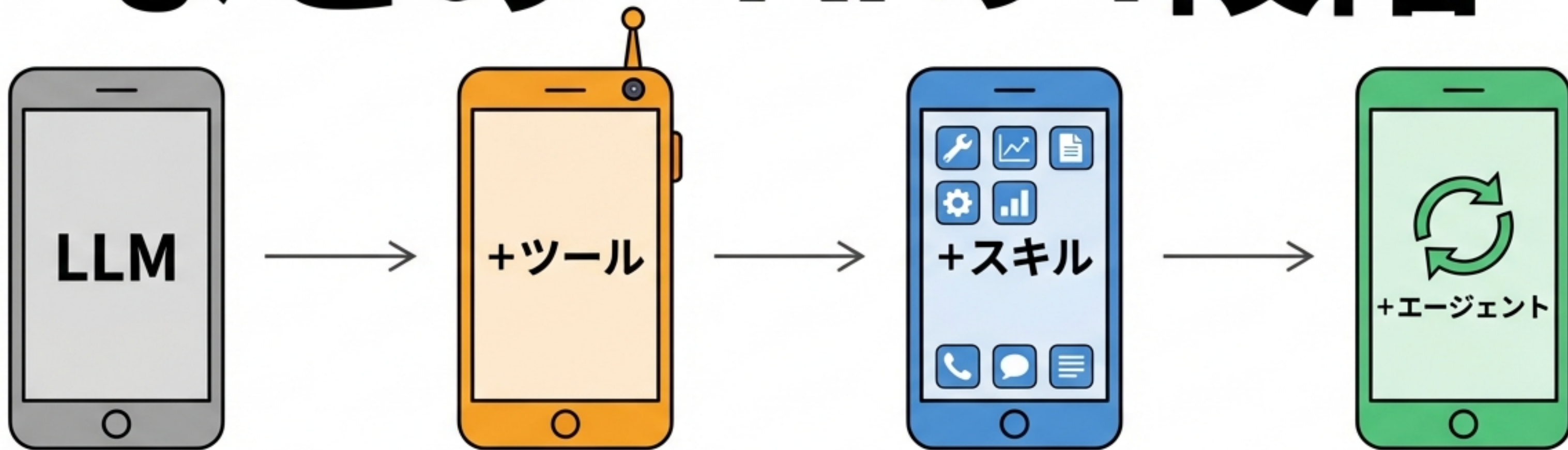
AIとエージェントの違い プロンプトとスキルの違い



**/コマンドで呼ぶだけ。
あとはAIが全部やる**

**自分でスキルを
作ることもできる**

まとめ：AIの4段階



知識はある。
でもネットもアプリもない

ネットとカメラがついた。
外の世界と繋がった

専用アプリをインストール。
専門的な仕事ができる

全自動モード。
目的だけ伝えれば完了まで動く

プロンプト =
LINEで毎回お願い

スキル =
専用アプリで一発

エージェント =
全自動モードON

あなたは今どの段階？